



# 浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎市宮本町1番地 TEL200-3361 Fax245-4137  
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

## 介護保険料の負担軽減を！認知行動療法の拡大を！

12月20日に市議会の一般質問に立ち、(1)65歳以上の介護保険料の負担軽減、(2)小田踏切などへの「賢い踏切」導入による渋滞解消、(3)「うつ病」や「パニック症」等に効果がある「認知行動療法」の市立病院での実施、について質問しました。



## 所得の低い高齢者の負担軽減を！

65歳以上の介護保険料は、所得に応じた段階的な負担割合となっていますが、横浜市をはじめとする他の政令指定都市や近隣自治体の介護保険料を参考に、負担割合の段階を見直し、介護保険料の負担を抑えようと質問しました。

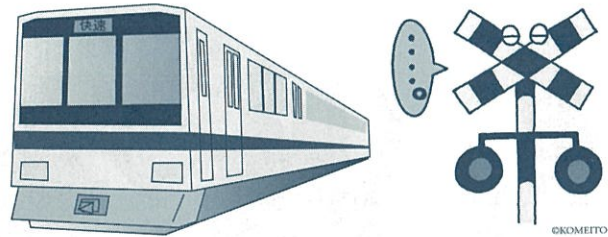
健康福祉局長は「横浜市は、65歳以上の所得別の保険料段階を16段階にしていますが(川崎市も16)、高所得者の負担を基準額の3倍(川崎市は2.8倍)とすることで、低所得者の負担を基準額の0.25倍(川崎市は0.3倍)に抑えています。世田谷区と大田区は所得別段階を17に分け、高所得者の負担を基準額の4.2倍、3.55倍とすることで、低所得者の負担を抑えています。川崎市も所得に応じた適切な保険料を検討してまいります」と答えました。

## 小田踏切などに「賢い踏切」を！

南武線の平間駅前踏切には、快速列車と各駅停車を見分けることで、踏み切りの遮断時間を短くする「賢い踏切」が導入され、交通渋滞が減少しています。浜川崎線の小田踏切などにも「賢い踏切」を導入して、交通渋滞を解消すべきと提案しました。

建設緑政局局長は「浜川崎線の小田踏切は、1日に旅客列車が79本、貨物列車が134本と合計213本が通り、踏切の遮断時間は1日

約6時間48分です。1日の歩行者と自転車通行人は合わせて3000人以上で、車も4500台以上通ることから、鉄道事業者に『賢い踏切』の導入を要望してまいります」と答弁しました。



## 市立病院で認知行動療法の実施を！

医師との対話・診療により、悲観的になりやすい思考の癖などを直していくのが「認知行動療法」です(1回30分以上の診療)。この「認知行動療法」は、2010年に「うつ病」に対して初めて健康保険が適用となり、2016年には「脅迫症」や「パニック症」など4つの疾患が追加適用に、さらに、2018年には「神経性過食症」にも保険適用が拡大されました。市立病院でも「認知行動療法」を実施すべきと質問しました。

病院局長と病院事業管理者は「認知行動療法は、広範囲の精神疾患に有効な専門療法です」「市立病院は、精神科救急や重症の精神疾患を24時間体制で診療する任務があるので、他の医療機関と連携して、必要な患者さんに認知行動療法が実施できるようにしてまいります」と答えました。

# 皆さんの声の実現しました！



大島

不法投棄のあったゴミ置き場に注意表示を設置



鋼管通り

交通安全のため伸び過ぎていた植栽帯をせん定

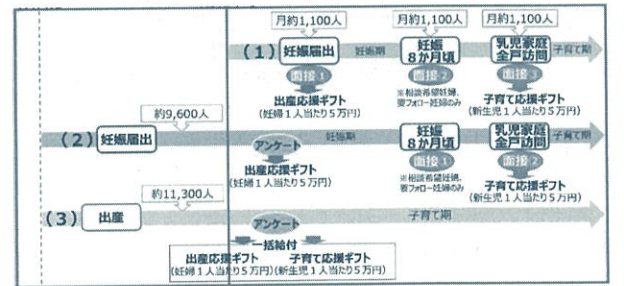


浅田

照明灯にかぶっていた市営住宅の植栽をせん定

## 公明知っとくプラザ 出産・子育て応援事業がスタート！

国で公明党が推進してきた「出産・子育て応援交付金事業」に基づき、2月中旬から(1)妊娠して届出をされた方、(2)昨年4月以降に妊娠届出をされた方、および(3)昨年4月以降に出産された方を対象として、(ア)出産応援ギフトとして妊婦1人に5万円と(イ)子育て応援ギフトとして新生児1人に5万円が給付されます。



## 未来あんしんサポートノートが完成！(エンディングノート)

未来あんしんサポートノートとは、これまでの人生の思い出を振り返るとともに、加齢等によって自分の意思を伝えられなくなっても困らないように、医療や介護、葬儀などの希望や、大切な人への感謝のメッセージなどを書き留めておくものです。

今年度、川崎市社会福祉協議会と民間事業者等の協力により完成。

2022年の6月に、高齢者福祉のしおりなどで紹介されている終活支援の内容を充実させ、パンフレットにしようと質問していました。



## 婚活イベントに市役所が協力へ！

議会質問で一歩前進！

商工会議所等が共催を求める婚活イベントについて、市役所は内容を確認した上で協力することになりました。

茨城県がAI(人工知能)を活用した婚活システムで、2021年度のお見合い実績を2260件、カップル誕生を930組へと前年の2倍以上に増やしたことを引用して、2022年12月議会で7回目の婚活支援の質問をしました。